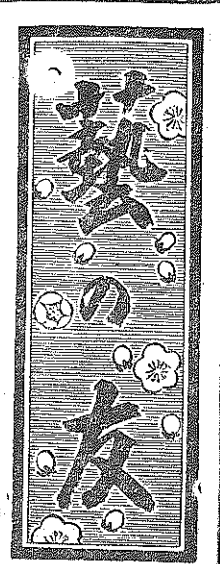


琵琶詩吟名匠録

- 日本琵琶楽協会
事務所 東京都港区西新橋一丁目
電話 一〇七七 電報 三七八九
薩摩正絃会
事務所 東京都港区西新橋一丁目
電話 一〇七七 電報 三七八九
...


琵琶特集 二月号

宮崎邸の新年会



(宮崎先生)

各派名士参賀し
弾初めの技牙ゆ
伝統芸術琵琶音楽の愛好者で、名曲録音版日本一の秘蔵家として著名な弁士宮崎直二先生は、大...

新春琵琶名流会
一月三十日三越で
日本琵琶楽協会と東京新聞社共催の新春琵琶名流大会が一月三十日十一時より日本橋三越劇場で開催される。...

二月二日長崎で
山元錦城師第三回リサイタルを
詩吟朗詠錦城流宗家山元錦城師が、郷里長崎島より東京へ移住されて二十年、その二十周年を記念して...

水藤五郎氏が
錦宗家二世継承
今春中に発表す
錦心流より錦琵琶を創建して一世の名人と称えられた水藤錦城氏は、昨春四月二十五日に六十の齡で出演中舞台で卒倒し逝去されたが、名人の名蹟を継ぐ宗家二世として...

台湾総統府より
感謝状受領の
伊東入谷錦鳳師
東京四谷で書店営業中に学んだ錦心流琵琶より更に特色ある錦鳳師が、台北ライオンズクラブから提案され、昨晩十一月に締結実現したので台北側よりの招きで伊東側有志が渡台され締結式典を挙行された。...

- 錦心流大館派教授
前田田月
166 東京都杉並区成田東三丁目
電話 (88) 三三三四
錦心流大館派
中村洲心
166 東京都杉並区高円寺南三丁目
電話 (88) 七九六〇
...

琵琶、錦古流詩吟
古水針谷錦古
370 高崎市岩鼻町二丁目
電話高崎 (46) 三〇〇六

錦心流大館派教授
前田田月
166 東京都杉並区成田東三丁目
電話 (88) 三三三四

錦心流琵琶輝派宗家
輝水会本部
113 東京都文京区本郷三丁目
電話小石川 (81) 七五七四

薩調四枝玉山会
千葉玉山
171 東京都豊島区長崎三丁目
電話 (87) 一八七一

昭和四十九年一月一日発行
編集発行者 鈴木普士
東京都練馬区豊玉北五ノ一 電話 (九九一) 〇三六三

新作琵琶歌

曾我竜城氏作

死して美名もある、正邪争う乱れ世は、曲直互いに権を求め、干戈交ゆ...

は、我今日あるは先帝の、御引立があれはこそ、溫柔の報旨は今も...

日本琵琶振興会の顧問と相談役名士

薩調派の藝家と社交の人間として有名な鈴木流泉師の会長である...

岩田錦呈會長健康回復の朗報

山口錦堂派の遺業を継ぐ清吟会は、會長岩田錦呈師が、一昨年秋...

錦城会全国大会

五月東京で開く

現代吟詠界の女優である錦城流宗家山元錦城師が会長として錦城会...

喜多旭修師の敬神

近畿地区建築界の長老大家である大阪旭会の重鎮喜多旭修師は、...

舞台つき和室貸ホール

小唄、民謡、琵琶、詩吟、和風芸能講習、小集合等

料用使
平日11時〜1、000円
土、日、祭15、000円

洲鳳会館

新宿区新宿一ノ四ノ九
電話七三六六番

海外公演が決定

鶴田師今年の海外公演が決定
春は中共北京
秋は米園国連で

追悼琵琶大会

四月三越劇場で
琵琶界代表的な名人と讃えられた錦ひわ宗家水藤錦呈さんが、...

大阪織水会主催の春と秋の公演予告

関西に於ける錦心流琵琶の長老で文学派の大家である大阪織水師...

三月三日葉山で三巨頭新春快談

快晴の暖かなお正月を迎えた一月三日、本社鈴木社長は鎌倉市長...

追悼琵琶大会

二月二十五日に思い出の三越劇場に
日本琵琶協会の春の公演は、四月十三日午後一時より豊島区民センター...

秋山錦賜会の結成

湘南藤沢市在住の故山口師門下の逸才と定評のある秋山錦賜師の...

錦城会の新年会

詩吟朗詠錦城流宗家山元錦城師が会長の錦城会本部の新年会祝賀...

海外公演が決定

春は中共北京
秋は米園国連で

邦楽琵琶で世界的名匠と高名を讃えられる鶴田師は、昨年は数度に亘り香港から欧米各地...



(鶴田師史)

の公演に多忙を極めたが、今年の海外公演の決定しているのは陽春...

芸能顕彰会の鈴木師を讃う

日本芸能顕彰会と言えば、琵琶や詩吟の愛好家の間では殆んど知らぬ者が無い位有名な功績者表彰...



(鈴木師次郎氏)

第一回演奏会を

二月二十三日

追悼琵琶大会

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

錦城会全国大会

五月東京で開く
現代吟詠界の女優である錦城流宗家山元錦城師が会長として...

追悼琵琶大会

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会

追悼琵琶大会

東京各派の精鋭で若手琵琶人会結成

第一回演奏会を
二月二十三日

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

追悼琵琶大会

追悼琵琶大会
二月二十五日に思い出の三越劇場に

新年を寿いだ 名流の祝技で

望月師の新年会

参加数十名で賑う

東京琵琶界の名匠で格調高い芸風の大家と名声の望月望江師は、数年振りでその主宰する寄曲会と共に一月十日午後二時より浅草観音堂前通りの雷中会館に於て新年会を催された。快晴に恵まれた松の内の新年寿会として出席者は寄曲会員の外、桑名洲聖、山口連水、小山田寅水、友吉鶴心、鈴木流泉、西村錦風、山田洲鳳、三田村隆司、浅野晴風夫人、永田吟滉、宮坂菊鳳、宮坂智恵子、吉川光映、藤巻旭彰、鈴木實子、鈴木喜美子、水藤五郎の各派有名他多数で賑い、先づ初春舞台開きとして、坂田祐理子(玉昭君)を序に、石原美和子、吉山英子(合奏)、宮坂智恵子(薩摩守)の前奏琵琶があり、当日の主催者望月望江師が「城山」の一曲で真珠の真技の牙えを發揮されてから祝宴が開かれた。宮坂菊鳳さんが吉川光映さんの吟で「母里太兵衛」を鮮やかに舞う。更に琵琶の巨星鈴木流泉(琵琶姫)を、西村錦風師が三田村師の友で(佐倉五郎と渡守甚兵衛)を、友吉鶴心師が(西郷隆盛)を演奏され、三傑の演技が揃って一同を感激させ大好評の祝宴も華々しさを増し、駒形弁当の佳音に舌鼓を打ち、興趣もいよく加わり和やかな新年を寿いだ。

晴れ姿、板谷翼、旭邑御夫妻

お正月は有名な神社仏閣は初詣での参拝者で三ヶ日は素晴らしい人出である。一日に何十万、何百万と人波が續く。芸能人の守護神弁財天様へは琵琶人の初詣でが多かったと思う。広島県の板谷翼弁財天の信者板谷旭邑女史は、あらたかな神威の加護を受けて日本一の琵琶歌手と名声を馳せている。写真は昨秋十一月夫君翼氏が勲五等受章の恩典に浴した榮譽の祝いの日のご夫妻揃った晴れ姿で、翼氏の胸に輝く勲章。



榮譽の晴姿

四の絃

今年のエトは十二支の内一番の獣王寅の年であり十干では華頭の甲である。縁起からすれば誠に目出度い年である。その新年を寿ぐ神仏への初詣の方は晴天麗しの春日和りに恵まれて何処の神社仏閣も素晴らしい人出であった。敬神崇祖は誠実者の心情を示すもので新年に神仏へ人倫五常の大道を履行を誓うその心懸けが床しいのである。▲吟詩界の総帥佐川良一、望江の御夫妻はトンガ国の皇帝御夫妻をお迎えし日ト協会々長として訪日中は東京、関西まで接伴役

吟剣詩舞振興会 新春つどい式典

財団法人日本吟剣詩舞振興会が毎年一月に催される恒例の新春のつどい式典は、同会の功労者で前年政府より藍綬褒章を授与された功績榮譽者の表彰を挙げる式典で、昭和四十九年一月十二日正午より東京赤坂のホテルニューオータニ芙蓉の間にて開かれた。出席者は佐川良一会長始め同会常任理事の笹川鎮江夫人並に常任



(佐川良一会長)



(笹川鎮江師)

理事、各理事、監事、評議員、元老、相談役、地区役員、名流、報道関係招待者等二百数十名で、式典は大平透氏司会で、先づ佐川会長の挨拶に始まり、来賓自民党橋本幹事長の祝辞、文化庁長官安達氏の祝辞があつて功労者の表彰となり、昨秋藍綬褒章受章の雨宮国風、藤井芳洲氏と藤井夫人三者の登壇を促し、笹川会長から表彰状(額入)と優美な記念品の贈



(佐藤旭天紅さん)

読者の皆様へ

本社発行の芸の友は昭和二十五年四月創刊以来月刊誌として一回も休刊することなく発行して今年で二十五周年になります。発行日は毎月一日であります。送付は毎月二十日以前に発行して居ります。四十九年新年号も十二月二十六日に発送済みですが未着の通知が数名の方より頂きましたので再送しました。未着の方は御一報をお願いします。

芸の友社

日時 昭和四十九年二月二十二日午後三時開演
会場 日本橋三越本店前 第一証券ホール

若手琵琶 第一回演奏会

入場料 500円

主催 若手琵琶研究会
後援 日本琵琶協会
同 日本琵琶協会
同 石田琵琶会

関西期待の大家

大阪 榎本旭風師

妓女時代に関西琵琶界に於ける主動性が幾分変化を見て来た。松岡旭風師は別として旭会系の社会的活動の主力を握る大家は大阪の榎本旭風師であろう。榎本師は現在日本旭会理事長の頭職に在り大阪旭会会長として徳望高い人格者であり実力家である。

京都 田中鵬水師

現下の京都琵琶界を動かす実力者は三美会々長の田中鵬水師である。榎本師は「旭法」とも各乗りう。榎本師の名手で有名。師は極めて明るい社交家であり依気の人情家でもあり、熱心な愛護精神は五十余面の琵琶楽器を貯蔵し自らを慰めて居る。矢吹旭美津さんとの合奏での物語芸風の妙味は鮮やかなもので好評の的。

筑前琵琶保存会 創立十周年記念

全国名流競演会

十月二十七日に

筑前琵琶の本場である福岡県博多に町内名士により創立された筑前琵琶保存会は、今年で十周年を迎えたので例年催されて来た琵琶演奏大会を刷新して全国代表的な

内山鶴崇師上京

北海道へ吟聖木村岳風師

北海道へ吟聖木村岳風師を招いて詩吟道を開拓し、以来六十一年の尽力で現在二万人の会員を有す権威巨匠の内山鶴崇師(鶴派琵琶)は、日本吟剣詩舞振興会の理事として一月十二日ホテルニューオータニでの新年会へ出席のため十一日上京され、十三日歴史会の新年限初め式へ参席し十四日帰札された。



(内山鶴崇師)

高野旭嵐師逝去

筑前琵琶界代表的な芸豪であつた福岡市の高野旭嵐女師が、十一月十四日老衰のため逝去された。

旭嵐さんは大正から昭和初期に於ける新界の名流として東京と豊田旭嵐さんと共に東西の竜虎と称えられた名人で素晴らしい人気であつた。戦後妹旭方さんと東京へ来演された事もあるが、魅力的な芸風は流石に牙えていた。茲に逝去を痛み謹んで敬悼を表す。

勲五等瑞宝章下賜

故高野旭嵐女史が、国民精神芸

晴風会の新春会

東京琵琶両道の大家と名高い浅野晴風師の一門、晴風会の新春演奏会は、一月十三日午後一時より杉並区高円寺駅前区立高円寺会館にて催され、河西、西野、中村松三師の吟三題を序演に、佐藤、竹内合奏(羽衣)絃浅野師で琵琶を上演、引続き本橋、坂入山下、青木、加藤、望月、大関、杉山と会員の熱演で求聴者を喜ばせ、藤本、渡辺、中村と三人の吟詠と緒方、浅野師の演奏で四時半終了した。快晴の好天ながら正月の気分が薄かったが、望月望江、大関英子、杉山雅俊、浅野師等の妙技は牙えて感動的であつた。

正絃会の新年会

東京の薩摩琵琶正絃会の新年演奏会は、一月二十日午後一時より芝愛宕山の菜根で開かれ、開会あいさつに次いで柏木眞道氏「松籬」を序演し、小村、三木、青沼、鈴木、古家、堀越、岡部、関口、大塚、清川、鶴屋、須田、辻、各会員の単奏や合奏で賑々しく力演され来聴を喜ばした。一同は終演後年賀の祝宴を張って相互の健康を祝し合い、本年度の健闘を誓った。二月例会は十一日に同所で開催

琵琶詩吟名匠録

筑前琵琶
 802 北九州市小倉区馬場一ノ丁ノ五ノ電(52)八三四〇番
 師範河野旭保

筑前琵琶日本旭会
 651 神戸市東灘区上筒井通一ノ二ノ電(20)一六一六番
 師範柴田旭堂

筑前琵琶日本旭会
 160 東京都新宿区三栄町一六ノ電(42)四四九一番
 師範押田旭窈

筑前琵琶日本旭会
 154 東京都世田谷区野沢一ノ七ノ電(42)〇七四五番
 旭會 田中旭嶺

筑前琵琶教授
 112 東京都文京区千石三三二番
 旭會 笹川鎮江

筑前琵琶
 154 東京都世田谷区梅丘一ノ六ノ電(42)〇五六〇番
 旭會 大坪旭邦

筑前琵琶橋会師範
 166 東京都杉並区成田西一ノ六ノ電(35)六一二二番
 詩吟師範 山元旭錦

筑前琵琶
 569 大阪府高槻市津之江町ラマノ電(97)六五八〇番
 宗家 光崎山崎旭萃

筑前琵琶
 事務局 444 岡崎市福寿町七七(旭田)ノ電(26)四二〇一〇番
 師範 日本橋会

筑前琵琶橋会師範
 444 岡崎市福寿町七七(旭田)ノ電(26)四二〇一〇番
 常務理事 堀田旭甲

筑前琵琶橋会師範
 461 名古屋市東区東外堀二ノ六ノ電(52)五二六〇番
 旭柳会 松本旭柳

筑前琵琶橋会師範
 047 小樽市花園五丁目七ノ九ノ電(13)三三九〇番
 稲垣会 稲垣旭玲

筑前琵琶橋会師範
 730 広島市福本町一〇番一五号
 旭會 板谷旭邑

筑前琵琶橋会師範
 522 彦根市中中央町六ノ二番
 旭會 林田旭城

筑前琵琶橋会師範
 167 東京都杉並区南荻窪一ノ七ノ電(33)一〇一五番
 旭會 大津旭紅

筑前琵琶橋会師範
 160 東京都新宿区西新宿六ノ七ノ電(26)五五六四番
 旭會 原島旭粧

筑前琵琶橋会師範
 171 豊島区高松町三ノ一電(26)五二〇番
 大教司 藤巻旭陽

筑前琵琶橋会師範
 340-01 埼玉県東田市御前橋一ノ七ノ電(26)六八三三番
 師範 藤巻旭彰

筑前琵琶日本旭会
 810 福岡市中央区今川三ノ七ノ電(76)〇三三〇番
 師範 中村旭園

筑前琵琶橋会師範
 466 名古屋市東区滝子町四ノ六ノ電(52)三九六六番
 詩吟師範 岩見旭香

筑前琵琶橋会師範
 651 神戸市東灘区八幡通五ノ六ノ電(22)二二五〇番
 旭會 久徳旭蘭

筑前琵琶橋会師範
 577 東大阪市徳徳町一ノ八二番
 旭會 佐伯旭瑛

筑前琵琶橋会師範
 250-04 神奈川県横浜市磯子区磯子三ノ二番
 旭會 押川旭葉

筑前琵琶橋会師範
 464 名古屋市千種区徳川町三ノ七番
 詩吟師範 石河旭豊

筑前琵琶橋会師範
 168 東京都杉並区下高井戸三ノ三ノ電(33)三〇三番
 旭會 竹下翠風

筑前琵琶橋会師範
 187 東京都小平市仲町一九〇番
 旭會 廣瀬翠紅

筑前琵琶橋会師範
 653 神戸市東灘区梅ヶ香町一ノ一五番
 師範 田中旭昇

筑前琵琶橋会師範
 150 東京都渋谷区宮谷一ノ五二番
 大教司 須田旭綱

筑前琵琶橋会師範
 177 東京都練馬区大泉一ノ四番
 師範 鳳麗 旭孝

筑前琵琶橋会師範
 176 東京都練馬区旭町三ノ三ノ電(26)四四九八番
 師範 水藤五郎

筑前琵琶橋会師範
 153 東京都目黒区五本木一ノ一ノ電(42)九四五四番
 旭會 新部桜水

筑前琵琶橋会師範
 274 船橋市高根合四ノ一五ノ電(46)七九四〇番
 師範 木原綾子

筑前琵琶橋会師範
 113 文京区根津二丁目一五ノ二番
 師範 都派琵琶

筑前琵琶橋会師範
 272-01 千葉県浦安町猫美二四二番
 旭會 木下旭竜

筑前琵琶橋会師範
 158 東京都世田谷区東玉川三ノ三番
 旭會 大和流琵琶

筑前琵琶橋会師範
 141 東京都品川区平塚三ノ八番
 花房会 花方旭嶺

筑前琵琶橋会師範
 430 浜松市東区谷町三七一ノ電(53)七六六〇番
 師範 中村松聲

筑前琵琶橋会師範
 181 三鷹市井の頭三ノ一九ノ電(26)三三三〇番
 師範 加藤錦陽

筑前琵琶橋会師範
 916 福井県鯖江市本町二丁目
 旭會 吉野洲水

筑前琵琶橋会師範
 930 富山県田口町一丁目六番
 旭會 田中歴水

筑前琵琶橋会師範
 920 金沢市天神町二丁目六ノ三番
 旭會 田中篁水

筑前琵琶橋会師範
 950 新潟市米山一ノ四九番
 師範 戸谷曙水

筑前琵琶橋会師範
 680 鳥取市片原四ノ二七番
 師範 北村旭良

筑前琵琶橋会師範
 657 神戸市灘区上河原通二ノ二番
 師範 佐野旭晴

筑前琵琶橋会師範
 802 北九州市小倉区米町四丁目
 師範 小野旭枝

筑前琵琶橋会師範
 238 横須賀市公郷町二ノ一〇番
 旭會 石井桑水

筑前琵琶橋会師範
 233 横浜市南区大岡町三ノ七ノ電(42)四六八二番
 師範 国想高橋肆水

筑前琵琶橋会師範
 233 横浜市南区大岡町三ノ七ノ電(42)四六八二番
 師範 国想高橋肆水

鹿兒島薩摩琵琶同好会の忘年演奏会
 八百年の歴史を有すと云われる薩摩琵琶の発祥地である鹿兒島の琵琶同好会の忘年演奏会は、十二月九日午後一時より八時まで同市上之園町集成学舎にて開催され、会員多数出席し演奏に平日を樂しみ終演後懇親会を開き、四十九年の弾初会並に総会を一月二十日に開催する件につき申し合せを行ない八時散会した。当日の主な演奏は次の通り。

武蔵野 ▲藤崎正 ▲花紅葉 ▲福永辰雄 ▲桜井の帆 ▲武登 ▲薄陽江上段 ▲相良長徳 ▲旅順口 ▲小浜民宏 ▲豊隆 ▲川野虎男 ▲華の香 ▲山崎清 ▲月照 ▲平田宗親 ▲小督 ▲木尾包 ▲老藤の森 ▲伊地知忍 ▲蜘蛛前村 ▲形見の桜三段 ▲堀金義 ▲錦の御旗 ▲田中義啓 ▲城山 ▲田上精市 ▲正月の餅 ▲坂口園秋 ▲吉野落二段 ▲小畑鶴峯 ▲敦盛初段 ▲安田幸吉 ▲蓬萊山 ▲柴川明道。

正統会忘年演奏
 東京隨一の薩摩琵琶大団体正統会の忘年演奏会は、十二月十六日午後一時より芝罘山菜根で開かれ、辻岡剛翁の開会の挨拶に始まり、池野谷吟曲氏の「花の白虎隊」を序奏に、青沼紅舟、鈴木鶴岡、佐々木精、柏木眞道、須田誠舟、清川風舟、大塚岳陵、岡部錦蝶、古家絃風、三木絃櫻諸氏の熱烈な独演で来賓者を喜ばせ、更に古曲あひの山、仙兵さん、門琵琶等有志の合奏三曲あつて終了し、閉会後

年忘れの清宴を張って一年間の回顧談に花を咲かせ健康を祝し合つて散会した。新年会は一月二十日

各流派武絃会 合同会
 一水多摩支部
 琵琶武絃会と一水多摩支部合同研修会四十八年度納会は、十二月二日午後一時より小金井市福祉会館にて開き、工藤、高杉洲靖、中村修水、伊藤馨水、石井效水、加藤錦陽、松田殊水、杉山、中島大村、坂本、清水源城諸氏出席演奏された。

横須賀連盟忘年会
 温厚の紳士山田幻水師が会長の横須賀連盟忘年会は、十二月十六日午後一時より同市道浜正明会館にて忘年演奏会を開き、山田会長曾我電城、平野鉦水、齊藤栄二、齊藤味水、石井兼水、土橋虎水、森捧水、安西憲水、酒井登水、鈴木江水、瀬谷香水、末吉希水、小保内真水、柴田敏水、本庄糸水、山本妹芳、下村春浦、大坪春風、塩原梅子、木内順水の諸氏出席して年忘れの半日の清興を樂しみ、終演後一年を回顧交歓して散会。

琵琶詩吟名匠録
 筑前琵琶博多旭蝶会
 810 福岡市中央区春吉一ノ八ノ電(76)〇三三〇番
 師範 旭蝶会

錦心流琵琶
 115 東京都北区志茂四ノ八ノ電(26)一三三〇番
 師範 川晴水

鎌倉琵琶
 248 鎌倉市長谷一丁目一ノ三番
 師範 我龍城

愛吟会
 237 横須賀市船越町一ノ五〇番
 師範 山田幻水

錦心流琵琶教授
 249 逗子市桜山三丁目三番
 師範 平野鉦水

錦心流琵琶錦堂派
 251 藤沢市鶴巻町二ノ二番
 師範 秋山錦賜

野尻撰水
 534 大阪府東区毛馬町五ノ一ノ電(26)一五六一番
 師範 野尻撰水

筑前琵琶詩吟教授
 189 東村山市美住町一ノ四ノ電(26)三九三三番
 旭會 若宮旭登

紫舟流詩舞
 349 逗子市の根二ノ一ノ電(26)一八八五番
 師範 小林紫舟

日本芸能顕彰会
 114 東京都北区田端町一五三番
 師範 鈴木鉦次郎

錦心流琵琶秋原会
 342 埼玉県吉川町吉川四丁目六ノ電(26)〇三三〇番
 師範 村上虎水

精密部品加工業 (腕時計部品)
 ネクタイ整形具(タイフレンド)製造販売
平井精密工業 有限会社
 本社 所沢市日吉町17-13 電話 0429 (22) 3175
 工場 所沢市荒幡 218 電話 0429 (22) 3660
 社長 平井円吉(洲誠)

染料・染色助剤・化学工業薬品
 合成接着剤・界面活性剤・製造卸商
戸谷染料商店
 社長 戸谷曙水
 本社 東京都台東区下谷2丁目8の9 電話 (873) 3111, 3112, 3113, 3114, 3115
 工場 埼玉県草加市吉町1丁目5の21番地 電話 草加 0489 (2) 4955 番

お酒と新鮮魚
 大衆的実質酒場
荒井屋
 友吉健ちゃん
 東京浅草雷門横
 電話(844)四二五一番

創業明治十一年
石田琵琶店
 東京都港区芝巴町八番九
 電話芝罘六五四四八番
 西久保巴町電話横大通り

最古の傳統と最高の技術
薩摩琵琶 専門製作
 附属品一式
 薩調 愛吟集 各定価 400円 送料 55円
 電話 芝罘六八二一番

筑前琵琶製作
 三田村琵琶糸
 東京都渋谷区神山町八番地一
 N.H.K.放送センター1西口前
 電話 芝罘六八二一番